

青 い 鳥

〔12月号〕

～ ♪もうすぐ「生活発表会」です♪～

早いもので今年も残すところ1か月余りとなりました。園児たちはいま、今年の締めくくりとなる「生活発表会」に向けて、「様々な楽器を使っての合奏」、「天使の歌声のような合唱」、そしてフィナーレを飾るに相応しい「みんなが絵本の主人公となる素晴らしい演劇」を発表するため、みんなの心が一つになって頑張っているところです。

この「生活発表会」を行う主たる狙いを申し上げますと、

- クラスの一員としての自覚と責任感を養う。
- 「出来る出来ない」ではなく、一つのことに向かって努力する心を養う。
- 一人ひとりの表現力を伸ばす。
- 大勢の前で発表することを経験させる。
- やり遂げた後に「頑張ったから出来た」という達成感を実感させる。

ことにあります。

しかしながら子どもたちにとっては一大事、大変なことなんです。自分の担当と役割をしっかりと認識し、大勢の保護者の前で演奏したり歌ったり、あるいは覚えたセリフを間違えないように発表しなければならないのですから。

この生活発表会は、「子どもたち自身が本当に楽しく参加できているか」がより大切なことですから、しっかりと目標を持たせ、自分たちが何をすべきか。そのためにはどうあるべきか。を考えてもらいます。特に年中組・年長組になりますと、僕はこの楽器が良いとか、この劇の主人公役をやりたいとか、もめることもあります。でも誰かがこの楽器を担当しなければならないし、主人公以外の役もやらなければならないことをきちんと話し合えば、分かってくれます。クラスみんなのチームワークの芽がまた一歩成長します。

練習では、自分が表現しようとすることを考え、内面から発表しようとして頑張ってくれています。楽しく参加することが子どもの内面からあふれ出るエネルギーの結晶であれば何よりも良いことだと思います。人前で話をすることは大人でも勇気のいることで、この機会を通して一歩でも二歩でも成長してくれることを楽しみにしております。

特に就学前の年長児にとっては、多勢の前で話をすることの難しさや話を聞いて理解するということはとても大切なことであり、この行事を通してぜひ身に付けてもらいたいと考えております。

子ども達は発表会の練習で疲れていると思われますので、ご家庭では、規則正しい生活の中でゆっくりと休ませてあげてくださいね。お願いします。

園長 榎 山 恭 子